

平成30年度入学生

シラバス

 富山県立総合衛生学院
看護学科

平成30年度入学生 シラバス 目次

領域	科目名	単位	規定時間	ページ No
基礎分野	科学的思考の基盤	選択 論理学	1	30
		選択 文学	1	30
		研究	1	30
		情報科学	1	15
	人間と生活・社会の理解	社会学	1	30
		人間関係論	1	15
		心理学	1	30
		哲学	1	30
		生活科学	1	30
		英語Ⅰ	1	30
		英語Ⅱ	1	30
		芸術	1	30
		体育	1	30
		現代医療論	1	15
専門基礎分野	人体の構造と機能	解剖生理学Ⅰ	1	30
		解剖生理学Ⅱ	1	30
		解剖生理学Ⅲ	1	30
		解剖生理学Ⅳ	1	30
		生化学	1	30
		栄養学	1	15
	疾病の成り立ちと回復の促進	栄養食事療法	1	15
		薬理学	1	15
		臨床薬理学	1	30
		病理学総論	1	15
		疾病治療論Ⅰ	1	30
		疾病治療論Ⅱ	1	30
		疾病治療論Ⅲ	1	30
		疾病治療論Ⅳ	1	30
		疾病治療論Ⅴ	1	30
		微生物学	1	30
	健康支援と社会保障制度	医療社会論	1	15
		公衆衛生学	2	30
		リハビリテーション論	1	15
		社会福祉論	2	30
専門分野Ⅰ	基礎看護学	看護学概論	1	30
		基礎看護技術Ⅰ	1	30
		基礎看護技術Ⅱ	1	30
		基礎看護技術Ⅲ	1	30
		基礎看護技術Ⅳ	1	30
		基礎看護技術Ⅴ	1	30
		基礎看護技術Ⅵ	1	30
		基礎看護技術Ⅶ	1	15
		臨床看護総論Ⅰ	1	30
		臨床看護総論Ⅱ	1	30
		臨床看護総論Ⅲ	1	30
		臨床看護総論Ⅳ	1	30
		臨床看護総論Ⅴ	1	15

領域	科目名	単位	規定時間	ページ No
専門分野Ⅱ	成人看護学	成人看護学総論	2	30
		成人看護学各論Ⅰ	1	30
		成人看護学各論Ⅱ	1	30
		成人看護学各論Ⅲ	1	30
		成人看護学各論Ⅳ	1	30
	老年看護学	老年看護学総論	1	30
		老年看護学各論Ⅰ	1	15
		老年看護学各論Ⅱ	1	15
		老年看護学各論Ⅲ	1	30
	小児看護学	小児看護学総論Ⅰ	1	30
		小児看護学総論Ⅱ	1	30
		小児看護学各論Ⅰ	1	30
		小児看護学各論Ⅱ	1	30
	母性看護学	母性看護学総論	1	30
		母性看護学各論Ⅰ	1	30
		母性看護学各論Ⅱ	1	30
		母性看護学各論Ⅲ	1	30
	精神看護学	精神看護学総論Ⅰ	1	30
		精神看護学総論Ⅱ	1	30
		精神看護学各論Ⅰ	1	30
		精神看護学各論Ⅱ	1	30
統合分野	在宅看護論	在宅看護論総論	2	30
		在宅看護論各論Ⅰ	1	30
		在宅看護論各論Ⅱ	1	30
	看護の統合と実践	医療安全	1	15
		看護管理Ⅰ	1	15
		看護管理Ⅱ	1	15
		実践看護技術	1	15
	臨床実習	基礎看護学実習Ⅰ	1	45
		基礎看護学実習Ⅱ	2	90
		成人看護学実習Ⅰ	2	90
76	成人看護学	成人看護学実習Ⅱ	2	90
		成人看護学実習Ⅲ	2	90
	老年看護学	老年看護学実習Ⅰ	1	45
		老年看護学実習Ⅱ	3	135
	小児看護学	小児看護学実習	2	90
	母性看護学	母性看護学実習	2	90
	精神看護学	精神看護学実習	2	90
	在宅看護論	在宅看護論実習	2	90
	看護の統合と実践	統合実習	2	90

1年次履修

2年次履修

3年次履修

平成30年度

看護学科シラバス

科目名	基礎分野(選択)	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験及びレポート
	論理学	履修年	1 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	文章の正確な読解力と、自分の考えを的確に表現できる能力を養う。			担当講師	: 30 時間 (外部講師)		
テキスト	やわらかな手で	北日本新聞社編集局					
	400字詰め原稿用紙(各自持参)						
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	「論理的思考」とは 自己紹介(あるいは自己PR)の作文執筆・提出						
2	自己紹介文の講評 「天地人ノート」の説明						
3	医療・福祉関連記事を読み解く① 「天地人ノート」提出						
4	医療・福祉関連記事を読み解く② 「天地人ノート」の感想						
5	医療・福祉関連記事を読み解く③ 「天地人ノート」提出						
6	医療・福祉関連記事を読み解く④ 「天地人ノート」感想						
7	医療・福祉関連記事を読み解く⑤ 「天地人ノート」提出						
8	課題図書の説明 「天地人ノート」の感想						
9	課題図書の説明						
10	課題図書についての感想文執筆・提出						
11	医療・福祉関連記事を読み解く⑥ 感想文の講評						
12	医療・福祉関連記事を読み解く⑦ 「天地人ノート」提出						
13	医療・福祉関連記事を読み解く⑧ 「天地人ノート」の感想						
14	医療・福祉関連記事を読み解く⑨ 「天地人ノート」提出						
15	医療・福祉関連記事を読み解く⑩ 「天地人ノート」の感想						
	試験						
	※毎回、400字詰め原稿用紙を持参すること。						

科目名	基礎分野(選択) 文学	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
		履修年	1 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	文学作品を通して人間の生き方・心情に触れ、感受性を高める能力を養うとともに、文章読解力・文章表現能力を養う。			担当講師	: 30 時間 (外部講師)		
テキスト	改訂版やさしい文章表現法 新版		朝倉書店				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	自己紹介 文学について 言葉の力						
2	人に好かれる法について 「とやまの文学(呉東)」				作文1(気楽にちょっと)		
3	人に好かれる法(相手に関心を持つ) 「とやまの文学(呉西)」				作文1 返却と指導		
4	人に好かれる法(笑顔を忘れない) 「鶴のいた庭」について				作文2(気楽にちょっと)		
5	人に好かれる法(名前を覚える) 「青桐」について				作文2 返却と指導		
6	人に好かれる法(聞き手にまわる) 「蜚川」について				作文3(200字作文)		
7	人に好かれる法(関心のありかを見抜く) 田中冬二の詩				作文3 返却と指導		
8	人に好かれる法(心からほめる) 森鷗外「高瀬舟」朗読						
9	「高瀬舟」について 課題作文(800字)						
10	「高瀬舟」の主題 小論文の基礎						
11	「舞姫」鑑賞1						
12	「舞姫」鑑賞2(主人公の生き方)						
13	「舞姫」鑑賞3(小論文を書く)						
14	小論文の構成と内容 「安井夫人」の紹介						
15	鷗外のまとめ 手紙を書く						
	試験						

令和元年度

看護学科シラバス

科目名	基礎分野 研究	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験	
		履修年	2 年 (前期)	実施時間	30 時間			
ねらい	研究の意義・必要性・種類と方法・情報の系統的な 検索方法・研究の過程等について学ぶ。			担当講師	研究 : 14 時間 (富山大学)			
					統計 : 16 時間 (富山大学)			
テキスト	研究の進め方・まとめ方	川島書店						
	改訂版やさしい統計学～保健・医療・看護・福祉関係者のために～	桐書房						
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)		
1	研究の意義・必要性							
2	研究の進め方・手順							
3	研究の資料収集							
4	研究仮説の設定方法・研究計画の立案							
5	研究データー収集の実例							
6	研究データーの分析方法とグラフの書き方							
7	発表の方法							
8	統計学を学ぶ意義							
9	標本と母集団 分布の型データーと代表値							
10	データーの代表値、散布度、標準偏差							
11	母数の推定①							
12	母数の推定②							
13	検定							
14	パソコン演習 (Excel) ① 標準偏差・度数分布表・ヒストグラム							
15	パソコン演習 (Excel) ② 標準偏差・度数分布表・ヒストグラム							
	試験							

科目名	基礎分野 情報科学	単位数	1 単位	規定時間	15 時間	評 価	筆記試験
		履修年	1 年 (前期)	実施時間	16 時間		
ねらい	情報科学の基礎をふまえ、医療・看護の場でコンピューターを活用する能力を養う。				講義	: 4 時間	(外部講師)
					演習	: 12 時間	(外部講師)
テキスト	インターネット社会を生きるための情報倫理		実教出版	担当講師			
	情報リテラシーアプリ編		FOM出版				
回	講 義 予 定 内 容						備 考 欄 (必要教材等)
1	情報科学の基礎						
2	情報技術とコンピュータ・電子カルテについて						
3	医療と情報システム(情報倫理・個人情報・知的財産・電子メール)						
4	Webマナー セキュリティネット社会における被害と対策						
5	演習① パソコンの基本的操作方法						
6	演習② 文書形成ソフト						
7	演習③ 表計算ソフト						
8	演習④ プレゼンテーションソフト						
	試験						

科目名	基礎分野 社会学	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
		履修年	1 年（ 後期 ）	実施時間	30 時間		
ねらい	社会的存在としての人間について理解し、家族の成り立ち、現代家族の直面する諸問題について学ぶ。				: 30 時間 (外部講師)		
テキスト	問いからはじめる家族社会学	有斐閣	担当講師				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	揺れる家族像						
2	個人と家族との新たな関係						
3	ライフコースへの注目						
4	少子高齢社会のライフコース						
5	近代家族の登場						
6	戦後日本の家族変動						
7	現代の結婚						
8	離婚						
9	親になること						
10	大人になることの試練						
11	家族役割とジェンダー						
12	仕事と家庭生活の調和						
13	ケアの普遍化						
14	家族の政策化						
15	まとめ						
	試験						

科目名	基礎分野 人間関係論	単位数	1 単位	規定時間	15 時間	評 価	筆記試験
		履修年	1 年 (前期)	実施時間	16 時間		
ねらい	人間関係のもとになる自尊感情や認知について考える。また、よい人間関係を築くためのコミュニケーション方法を実践的に学び、自分らしく積極的に生きる姿勢を身につける。			担当講師	: 16 時間 (外部講師)		
テキスト	なし						
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	人間関係のもとになる自尊感情のなりたち、自尊感情をおびやかす様々な要因について理解する。						
2	人間の感情や行動は、人が現実の世界をどう認知したかの結果である。認知のしくみを理解することにより、感情や行動の対処の仕方を学ぶ。						
3	グループワーク① 自分の気持ちと向き合い、自分の気持ちを受けとめて、率直に自己表現する方法を実践的に学ぶ。						
4	アサーティブな自己表現は気持ちのよい人間関係を築くための方法である。アサーティブになれないとしたら、その原因は何かについて考える。						
5	エンパワメントとは自尊感情を取り戻すこと。エンパワメントの段階と社会参加、対人関係のスキルについて学ぶ。						
6	グループワーク② グループで積極的に意見交換しながらロールプレイをつくり、実践的にアサーティブな自己表現について学ぶ。						
7	これまでの人間関係論で学んだことをベースに、「デートDVが起こるしくみと予防」について考える。						
8	看護師としてのアサーティブネスとまとめ						
	試験						

科目名	基礎分野	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験及びレポート
	心理学	履修年	1 年 (後期)	実施時間	30 時間		
ねらい	個人・集団における人間の心理・行動の特徴を学び、幅広く人間を理解する。			担当講師	: 30 時間 (外部講師)		
はじめて出会う心理学(改訂版)		有斐閣					
テキスト							
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	心理学とは何だろうか？[テキスト第1章]						
2	心理学では心をどのような方法で知ろうとするのか？[第1章]						
3	パーソナリティ理論と性格の測定[6章]					実習とレポート課題あり	
4	知能とは何か？IQとは何か？[7章]						
5	経験が心と行動を生み出す仕組み[13章]						
6	行動が変化していくプロセスを考える。[13章]						
7	行動を引き起こす力とは何か？(動機づけと情動)[5章]						
8	眼は環境をどのように見ているのか？[10章&11章]					デモ実験を予定	
9	環境の認知にはどのような法則があるか？						
10	記憶の働きとメカニズム そして忘却[12章]						
11	認知と感情は相互に影響しあう[12章&5章]						
12	社会の中での行動[17章]					実習とレポート課題あり	
13	子どもの心はどのように発達するのか？[3章&4章]						
14	ストレスと音楽療法[8章&9章]						
15	脳のはたらきと心のはたらき						
	試験						

平成30年度

看護学科シラバス

科目名	基礎分野	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
	哲学	履修年	1 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	生活・生命・精神を広い視点で捉え、人間が生きることの意義を学び、人間理解を深める。				: 30 時間 (外部講師)		
テキスト	看護学生のための医療倫理	丸善	担当講師				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	限界状況としての死 日本人の死生観						
2	日本人の死生観 18歳の選択						
3	専門職倫理綱領						
4	バイオエシックスの誕生 パターナリズム						
5	医療倫理の4原則 与益 無加害						
6	カント・ミル						
7	ICの概念						
8	自律原則 終末期(1)						
9	終末期(2)						
10	事前指示と代理決定						
11	正義・効用・人間の尊厳						
12	ヒトはいつから人になるのか(1)						
13	ヒトはいつから人になるのか(2)						
14	脳死・臓器移植・倫理委員会						
15	ケアリング						
	試験						

平成30年度

看護学科シラバス

科目名	基礎分野 生活科学	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験及びレポート
		履修年	1 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	人間を取り巻く衣服・住居環境を日々の生活に密着し、かつ科学的な視点から学ぶ。				: 30 時間 (外部講師)		
テキスト	生活科学 第6版	オーム社	担当講師				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	序論(シラバス)						
2	自然と住まい					DVDの視聴	
3	日本の住まい(環境)						
4	住まい 過去・未来						
5	日本の住文化 温故知新					DVDの視聴	
6	環境・住まいとは						
7	高齢者と住環境						
8	住まいの条件 問題						
9	住まいと高齢者 障がい者						
10	衣生活 ①						
11	衣生活 ②						
12	被服の保健 装飾機能					ブレインストーミング	
13	ブレインストーミング結果発表						
14	高齢者の住まい 日本と西洋						
15	まとめ						
	試験						

平成30年度

看護学科シラバス

科目名	基礎分野 英語 I	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
		履修年	1 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	医療・看護領域の英語表現に慣れるとともに、基本的・実践的な英語コミュニケーション能力を身につける。			担当講師	: 30 時間 (富山大学)		
テキスト	English for Nurses		朝日出版				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	オリエンテーション Hi, can I have you name?						
2	Patient Card What's the matter?						
3	Parts of the Body						
4	Departments in the Hospital						
5	Directing Patients in the Hospital						
6	Height and Weight						
7	Body Temperature, Blood Pressure, Pulse						
8	Illnesses and Diseases						
9	Health and Habits						
10	Describing Pains						
11	Instructions to Patients						
12	Culture Quip						
13	My Side, Your Side						
14	English as a Lingua Franca: Pronunciation Tips						
15	English as a Lingua Franca: Intonation Matters.						
	試験						

平成30年度

看護学科シラバス

科目名	基礎分野	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験	
	英語Ⅱ	履修年	1 年 (後期)	実施時間	30 時間			
ねらい	医療従事者として、医療・看護の分野における実用的な英語力を養う。			担当講師	医学英語 : 30 時間 (外部講師)			
テキスト	Vital Signs Essential English for Healthcare Professionals		南雲堂					
回	講義予定内容					備考欄 (必要教材等)		
1	Greetings							
2	Unit1 Hospital Departments							
3	Unit2 Application Forms							
4	Unit3 Part of Body							
5	Unit4 Illnesses							
6	Review Unit1-4							
7	Unit5 Daily Routine							
8	Unit6 Hospital Objects							
9	Unit7 Locations of Hospital Objects							
10	Unit8 Hospital Directions and Instructions							
11	Review Unit5-8							
12	Unit 9 Directions (Outside the Hospital)							
13	Unit 10 Chatting with a Patient							
14	Unit 11 Taking a Medical History							
15	Unit 12 Hospital Procedures							
	試験							

科目名	基礎分野 芸術	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
		履修年	1 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	芸術や伝統文化に触れ感性と美意識を磨き、物事を深く見つめ、豊かな人間性を養い、健康な生活を意識した生活環境を整える力を養う。			担当講師	華道 : 18 時間 (池坊華道会)		
					音楽 : 12 時間 (外部講師)		
テキスト	花伝書			担当講師			
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	いけばなの発生・日本人の生活にとっての花 ＜演習＞花を扱う基本・自然的自由花						
2	いけばなの歴史・日本人の自然観 ＜演習＞いけばなの基本技術・自然的自由花						
3	いけばなの様式美1・日本人の美意識1 ＜演習＞盛花の基本・直態						
4	いけばなの様式美2・日本人の美意識2 ＜演習＞盛花の基本・斜態・基本技術						
5	いけばな造形理論・色彩心理 ＜演習＞盛花の基本・垂態						
6	室町時代諸芸能の興隆・日本の伝統文化 ＜演習＞モダンな自由花の基本						
7	日本文化の特質1 ＜演習＞創作花の基本 型の意味するもの						
8	日本文化の特質2 <演習>意匠的自由花						
9	西欧文化と日本文化						
10	試験						
11	校歌の練習						
12	校歌・歌唱練習						
13	校歌・歌唱練習・リズム						
14	校歌・歌唱練習 手話で歌う(2曲)						
15	歌唱練習						
16	歌唱練習						

科目名	基礎分野 体育	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験及び出席状況	
		履修年	1 年 (前期)	実施時間	30 時間(試験含む)			
ねらい	運動理論に基づいたスポーツ、生涯スポーツの視点から運動を理解し、各個人に適したスポーツ技術を習得し、健康の保持増進・体力の向上を図り活力ある生活を営む大切さを学ぶ。			担当講師	: 30 時間 (富山福祉短期大学)			
テキスト	なし							
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)		
1	健康づくりに関する基礎知識							
2	身体をつかったコミュニケーションゲーム							
3	ビーチボール(基本動作)							
4	ビーチボール(試合①)							
5	ビーチボール(試合②)							
6	ビーチボール(試合③)							
7	エアロビクス体験(基本編)							
8	エアロビクス体験(応用編)							
9	球技(ソフトサッカー)							
10	球技(ソフトサッカー)							
11	球技(ソフトサッカー)							
12	球技(ドッジボール)							
13	球技(ドッジボール)							
14	球技(ドッジボール)							
15	講義 生活習慣予防 健康づくりのための運動 試験							

令和2年度

看護学科シラバス

科目名	基礎分野	単位数	1 単位	規定時間	15 時間	評 価	レポート及び出席状況
	現代医療論	履修年	3 年 (後期)	実施時間	16 時間		
ねらい	社会の動向を知り、医療に関する諸問題について、幅広い視野で考える能力を養う。また、求められるチーム医療・関係職種について理解し、効果的なチーム医療の進め方を学ぶ。			担当講師	チーム医療 : 2 時間 (県立中央病院 院長)		
					リンパマッサージ : 4 時間 (県立中央病院 看護師)		
テキスト	新体系看護学全書 健康支援と社会保障制度1 現代医療論	メヂカルフレンド社	看護史 : 4 時間 (外部講師)				
			法律 : 2 時間 (弁護士)				
			医療保健動向 : 4 時間 (学院 教務課長)				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	チーム医療						
2	リンパマッサージ①						
3	リンパマッサージ②						
4	日本の看護 看護の今に至るまでの歩み ①						
5	日本の看護 看護の今に至るまでの歩み ②						
6	看護職だから為すべきこと、してはいけないこと						
7	学会参加						
8	学会参加						

平成30年度

看護学科シラバス

科目名	専門基礎分野	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
	解剖生理学Ⅰ	履修年	1 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	人体の構造と機能を理解し、生命現象の機序を総合的に学ぶ。循環器系、血液系の構造と機能を学ぶ。			担当講師	生命・血液 : 10 時間 (富山大学)		
					心臓の構造と機能 : 10 時間 (富山大学)		
系統看護学講座 専門基礎 人体の構造と機能(1) 解剖生理学	医学書院	線溶・リンパと循環機能 : 10 時間 (富山大学)					
テキスト							
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	基礎知識(1) 生命とは						
2	体液・血液:①体液						
3	体液・血液:②血液・赤血球						
4	体液・血液:③血液・白血球・血小板						
5	体液・血液:④血液・血漿						
6	循環:①心臓の構造						
7	循環:②心臓の機能						
8	循環:③心電図						
9	循環:④心周期						
10	循環:⑤血管系・特殊循環						
11	線溶系・血液型:①凝固系						
12	線溶系・血液型:②線溶・凝固抑制系・血液型						
13	リンパ器官・体温調節						
14	循環:血圧						
15	循環:循環調節 まとめ						
	試験						

平成30年度

看護学科シラバス

科目名	専門基礎分野	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
	解剖生理学Ⅱ	履修年	1 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	呼吸器系・消化器系・内分泌系・生態防御機構の構造と機能を学ぶ。			担当講師	呼吸器・消化器、内分泌、生体防御機構 : 30 時間 (富山大学)		
テキスト	系統看護学講座 専門基礎 人体の構造と機能(1) 解剖生理学		医学書院				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	基礎知識(2)						
2	呼吸器系:構造 呼吸気量						
3	呼吸器系:ガス運搬、調節						
4	呼吸器系:呼吸中枢、病態						
5	消化器系:口腔、食道、胃						
6	消化器系:小腸、大腸						
7	消化器系:胆嚢、肝臓、膵臓						
8	内分泌系:総論						
9	内分泌系:視床下部一下垂体系						
10	内分泌系:下垂体前葉、下垂体後葉						
11	内分泌系:甲状腺、副甲状腺						
12	内分泌系:膵臓						
13	内分泌系:副腎						
14	内分泌系:性腺その他						
15	生体防御機構・免疫						
	試験						

平成30年度

看護学科シラバス

科目名	専門基礎分野 解剖生理学Ⅲ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
		履修年	1 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	神経系・運動系の構造と機能を学ぶ。			担当講師	排泄・運動系 : 30 時間 (富山大学)		
テキスト	系統看護学講座 専門基礎 人体の構造と機能(1) 解剖生理学		医学書院				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	体液の調節と尿の生成(1)腎臓の構造と機能①						
2	体液の調節と尿の生成(1)腎臓の構造と機能②						
3	体液の調節と尿の生成(2)排尿路、体液の調節①						
4	体液の調節と尿の生成(2)排尿路、体液の調節②						
5	内臓機能の調節①						
6	内臓機能の調節②						
7	からだの支持と運動(骨・筋・関節の機能)①						
8	からだの支持と運動(骨・筋・関節の機能)②						
9	からだの支持と運動(骨・筋・関節の機能)③						
10	からだの支持と運動(骨・筋・関節の機能)④						
11	からだの支持と運動(骨・筋・関節の機能)⑤						
12	からだの支持と運動(骨・筋・関節の機能)⑥						
13	からだの支持と運動(骨・筋・関節の機能)⑦						
14	からだの支持と運動(骨・筋・関節の機能)⑧						
15	これまでの復習・国家試験過去問題研究・グループディスカッション						
	試験						

平成30年度

看護学科シラバス

科目名	専門基礎分野 解剖生理学Ⅳ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
		履修年	1 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	人体の構造とその生理学的な機能について学習する。(腎臓による体液の調節と排尿、内臓機能の神経調節) 生命のサイクル(生殖・発生と老化)について学習する。			担当講師	神経・感覚器、生殖系 : 30 時間 (富山大学)		
テキスト	系統看護学講座 専門基礎 人体の構造と機能(1) 解剖生理学		医学書院				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	情報受容と処理(神経系の構造と機能)①						
2	情報受容と処理(神経系の構造と機能)②						
3	情報受容と処理(神経系の構造と機能)③						
4	情報受容と処理(神経系の構造と機能)④						
5	情報の処理と受容 視覚・聴覚・味覚①						
6	情報の処理と受容 視覚・聴覚・味覚②						
7	外部環境からの防御						
8	外部環境からの防御、体表からみた人体の構造						
9	生殖・発生と老化の仕組み(1)生殖器の構造と機能①						
10	生殖・発生と老化の仕組み(1)生殖器の構造と機能②						
11	生殖・発生と老化の仕組み(2)卵巣周期と月経周期①						
12	生殖・発生と老化の仕組み(2)卵巣周期と月経周期②						
13	生殖・発生と老化の仕組み(3)受精と胎児の発生						
14	生殖・発生と老化の仕組み(4)成長と老化						
15	まとめ						
16	試験						

科目名	専門基礎分野	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
	生化学	履修年	1 年 (後期)	実施時間	30 時間		
ねらい	物質代謝及び遺伝情報に関する基礎的知識を学ぶ。			担当講師	: 30 時間 (富山大学)		
テキスト	ナースンググラフィカ 人体の構造と機能② 臨床生化学		MCメディカ出版				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	代謝総論						
2	糖質代謝①						
3	糖質代謝②						
4	糖質代謝③						
5	脂質代謝①						
6	脂質代謝②						
7	たんぱく質・アミノ酸代謝①						
8	たんぱく質・アミノ酸代謝②						
9	核酸ヌクレオチド代謝①						
10	核酸ヌクレオチド代謝②						
11	エネルギー代謝の統合と制御						
12	遺伝情報①						
13	遺伝情報②						
14	遺伝病 遺伝子診断と治療						
15	代謝と疾患						
	試験						

平成30年度

看護学科シラバス

科目名	専門基礎分野 栄養学		単位数	1 単位	規定時間	15 時間	評 価	筆記試験
			履修年	1 年 (前期)	実施時間	16 時間		
ねらい	栄養素の種類と働きやわが国の現在の栄養状況について学び、栄養指導の土台とする。				: 8 時間 (富山短期大学)			
					: 8 時間 (富山短期大学)			
テキスト	系統看護学講座 専門基礎 人体の構造と機能(3) 栄養学	医学書院	担当講師					
回	講 義 予 定 内 容							備 考 欄 (必要教材等)
1	人間栄養学と看護							
2	臨床検査値、食事調査、糖質・脂質について							
3	脂質・タンパク質・ビタミンについて							
4	ミネラル・食物繊維・水について							
5	エネルギー代謝							
6	栄養ケアマネジメント							
7	ステージ別栄養学 (学童期～成人期)							
8	ステージ別栄養学(高齢期) 健康づくりと食品・食事・食生活							
	試験							

科目名	専門基礎分野	単位数	1 単位	規定時間	15 時間	評 価	筆記試験
	栄養食事療法	履修年	2 年 (後期)	実施時間	16 時間		
ねらい	チーム医療における栄養管理の概要と、各種疾患患者の食事療法の実際を学ぶ。				: 14 時間 (外部講師)		
					NST活動 : 2 時間 (県立中央病院 看護師)		
テキスト		医学書院	担当講師				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	栄養食事療法の意義と効果、栄養スクリーニングと栄養アセスメント						
2	糖尿病の栄養代謝状態と病態に応じた栄養食事療法						
3	高血圧および慢性腎不全の栄養代謝と病態に応じた栄養食事療法						
4	脂質異常、肥満、高尿酸血症、痛風の栄養代謝と病態に応じた栄養食事療法						
5	動脈硬化性疾患および消化器疾患、肝疾患等の栄養代謝と栄養食事療法						
6	アレルギー等小児疾患の栄養代謝と栄養食事療法						
7	高齢者および低栄養、貧血の栄養代謝と栄養食事療法						
8	NSTの活動について						
	試験						

科目名	専門基礎分野 薬理学	単位数	1 単位	規定時間	15 時間	評 価	筆記試験	
		履修年	1 年 (後期)	実施時間	16 時間			
ねらい	薬物の特徴・作用機序・人体への影響及び薬物の管理方法について学ぶ。			担当講師	: 16 時間 (薬剤師)			
テキスト	系統看護学講座 専門基礎 疾病のなりたちと回復の促進(3) 薬理学	医学書院						
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)		
1	薬理学を学ぶにあたって							
2	薬理学の基礎知識 薬が作用するしくみ(薬力学)							
3	薬の体内の挙動(薬物動態学)							
4	薬の体内の挙動(薬物の吸収・分布・代謝・排泄)							
5	薬効の個人差に影響する因子							
6	薬物相互作用							
7	薬物作用の有益性と危険性							
8	薬と法律							
	試験							

令和元年度

看護学科シラバス

科目名	専門基礎分野 臨床薬理学	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
		履修年	2 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	代表的な薬物の作用機序・特徴・副作用について臨床に結びついた内容で学ぶ。				16 時間	(県立中央病院 薬剤師)	
					14 時間	(県立中央病院 薬剤師)	
テキスト	系統看護学講座 専門基礎 疾病のなりたちと回復の促進(3) 薬理学	医学書院	担当講師				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	抗感染症薬						
2	抗感染症薬						
3	抗癌剤						
4	免疫治療薬 抗アレルギー薬						
5	抗炎症 リウマチ 痛風 片頭痛 末梢神経系						
6	末梢神経系						
7	心血管系に作用する薬物、抗不整脈薬						
8	心血管系に作用する薬物、抗不整脈薬						
9	呼吸器・消化器・生殖系に作用する薬物						
10	物質代謝に作用する薬物						
11	皮膚科用薬 眼科用薬						
12	救急薬品 漢方薬 消毒薬						
13	輸液 輸血						
14	添付文書の読み方 中枢神経系						
15	中枢神経系						
	試験						

科目名	専門基礎分野 病理学総論	単位数	1 単位	規定時間	15 時間	評 価	筆記試験
		履修年	1 年 (後期)	実施時間	16 時間		
ねらい	病発生のメカニズムを組織学的視点から学ぶ。				総論 : 10 時間 (県立中央病院 医師)		
					血行障害 : 2 時間 (県立中央病院 医師)		
テキスト	ナースングラフィカ 疾病の成り立ち① 病態生理学	MCメディカ出版	担当講師	腫瘍 : 4 時間 (県立中央病院 医師)			
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	序論・病理学とは / 変性・壊死						
2	炎症と修復 ①						
3	炎症と修復 ②						
4	血行障害						
5	免疫および免疫の異常						
6	先天異常 / 代謝異常						
7	腫瘍と過形成 ①						
8	腫瘍と過形成 ②						
	試験						

平成30年度

看護学科シラバス

科目名	専門基礎分野	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
	疾病治療論Ⅰ	履修年	1 年（ 後期 ）	実施時間	30 時間		
ねらい	呼吸器・循環器系疾患の概念・疫学・成因・症状・診断・治療について統合して学ぶ。			担当講師	呼吸器内科 : 10 時間 (県立中央病院 医師)		
					呼吸器外科 : 4 時間 (県立中央病院 医師)		
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学2 呼吸器	医学書院	循環器内科 : 10 時間 (県立中央病院 医師)				
	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学3 循環器	医学書院	循環器外科 : 6 時間 (県立中央病院 医師)				
	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学6 内分泌・代謝	医学書院					
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	呼吸器内科(1) 呼吸器疾患総論 肺の構造と生理 呼吸器疾患の検査・治療						
2	呼吸器内科(2)呼吸器疾患 気管支喘息						
3	呼吸器内科(3)疾患各論 肺癌 中皮腫						
4	呼吸器内科(4)疾患各論 COPD 間質性肺炎						
5	呼吸器内科(5)疾患各論 結核 肺炎						
6	呼吸器外科(1) 疾患各論 ④肺がんの診断・治療						
7	呼吸器外科(2) 疾患各論 ⑤胸膜・縦隔疾患・甲状腺腫瘍と治療						
8	循環器内科(1) 循環器疾患の総論(構造・生理・検査法)						
9	循環器内科(2)疾患各論 ①高血圧・心不全						
10	循環器内科(3)疾患各論 ②不整脈						
11	循環器内科(4)疾患各論 ③虚血性心疾患						
12	循環器内科(5)疾患各論 ④弁膜症・心筋疾患						
13	循環器外科(1) 疾患各論 ⑤心臓の解剖と生理 心臓手術後の患者管理						
14	循環器外科(2) 疾患各論 ⑥先天性心疾患 心臓弁膜症						
15	循環器外科(3) 疾患各論 ⑦虚血心疾患 血管の疾患						
	試験						

平成30年度

看護学科シラバス

科目名	専門基礎分野	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
	疾病治療論Ⅱ	履修年	1 年 (後期)	実施時間	30 時間		
ねらい	消化器系・腎尿路(内科)系疾患の概念・疫学・成因・症状・診断・治療について統合して学ぶ。			担当講師	消化器 : 20 時間 (県立中央病院 医師)		
					腎 : 10 時間 (県立中央病院 医師)		
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学5 消化器		医学書院	担当講師			
	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学8 腎・泌尿器		医学書院				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	消化器疾患総論①消化器の構造と機能						
2	消化器疾患総論②症状・徴候とその病態生理						
3	消化器疾患総論③検査と治療・処置						
4	消化器疾患総論④検査と治療・処置						
5	疾患各論 ①(食道・胃・十二指腸)						
6	疾患各論 ②(食道・胃・十二指腸)						
7	疾患各論③(腸および腹膜)						
8	疾患各論④(肝疾患)						
9	疾患各論⑤(肝硬変・肝癌)						
10	疾患各論⑥(胆のう・膵臓)						
11	腎・泌尿器疾患総論①構造と機能						
12	腎・泌尿器疾患総論②症状と病態生理						
13	腎・泌尿器疾患総論③検査と治療						
14	腎・泌尿器疾患各論①						
15	腎・泌尿器疾患各論②						
	試験						

平成30年度

看護学科シラバス

科目名	専門基礎分野	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
	疾病治療論Ⅲ	履修年	1 年（ 後期 ）	実施時間	30 時間		
ねらい	運動器・脳神経系疾患の概念・疫学・成因・症状・診断・治療について統合して学ぶ。放射線療法、ペインクリニックについても学ぶ。			担当講師	運動器	: 8 時間	(県立中央病院 医師)
					神経内科	: 6 時間	(県立中央病院 医師)
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学10 運動器	医学書院	脳外科		: 8 時間	(県立中央病院 医師)	
	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学7 脳・神経	医学書院	放射線(治療)		: 2 時間	(県立中央病院 医師)	
	系統看護学講座 別巻7 臨床放射線医学	医学書院	放射線(診断)		: 2 時間	(県立中央病院 医師)	
	系統看護学講座 別巻1 系統外科看護総論	医学書院	麻酔・ペインクリニック		: 4 時間	(県立中央病院 医師)	
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	運動器疾患総論 ①						
2	運動器疾患総論 ①						
3	運動器疾患各論 ①						
4	運動器疾患各論 ②						
5	神経内科疾患総論①						
6	神経内科疾患各論①						
7	神経内科疾患各論②						
8	脳神経外科疾患総論 解剖生理・復習						
9	脳神経外科疾患各論 くも膜下出血・脳出血						
10	脳神経外科疾患各論 脳梗塞						
11	脳神経外科疾患各論 外傷 腫瘍						
12	放射線療法 ①診断						
13	放射線療法 ②治療						
14	麻酔・ペインクリニック ①						
15	麻酔・ペインクリニック ②						
	試験						

令和元年度

看護学科シラバス

科目名	専門基礎分野	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
	疾病治療論Ⅳ	履修年	2 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	内分泌・血液造血器・女性生殖器系疾患等の概念・疫学・成因・症状・診断・治療について統合して学ぶ。			担当講師	内分泌・代謝 : 10 時間 (県立中央病院 医師)		
					女性生殖器 : 8 時間 (県立中央病院 医師)		
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学6 内分泌・代謝	医学書院	血液・感染・アレルギー・膠原病 : 12 時間 (県立中央病院 医師)					
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学9 女性生殖器	医学書院						
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学4 血液・造血器	医学書院						
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学11 アレルギー 膠原病 感染症	医学書院						
テキスト							
回	講 義 予 定 内 容						備 考 欄 (必要教材等)
1	糖尿病①						
2	糖尿病②						
3	ホルモン総論						
4	ホルモン各論(下垂体 甲状腺疾患)						
5	ホルモン各論(副甲状腺 副腎疾患)						
6	血液疾患総論、血液疾患各論① リンパ腫						
7	血液疾患各論② 骨髄腫 白血病						
8	血液疾患各論③ 移植						
9	血液疾患各論④ 輸血 HIV						
10	感染症 膠原病 アレルギー						
11	院内感染						
12	女性生殖器疾患総論						
13	女性生殖器疾患各論 ① 子宮疾患						
14	女性生殖器疾患各論 ② 付属器疾患						
15	女性生殖器疾患各論 ③ 性感染症						
	試験						

科目名	専門基礎分野	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	出席状況
	疾病治療論Ⅴ	履修年	2 年 (後期)	実施時間	32 時間		
ねらい	感覚器系疾患等の概念・疫学・成因・症状・診断・治療について統合して学ぶ。			担当講師	眼科 : 4 時間 (県立中央病院 医師)		
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学13 眼		医学書院		耳鼻咽喉科 : 4 時間 (県立中央病院 医師)		
	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学14 耳鼻咽喉		医学書院		形成外科 : 4 時間 (県立中央病院 医師)		
	系統看護学講座 専門18 成人看護学(12) 皮膚疾患		医学書院		皮膚科 : 4 時間 (県立中央病院 医師)		
	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学15 歯・口腔		医学書院		歯科口腔外科 : 4 時間 (県立中央病院 医師)		
	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学16 泌尿器		医学書院		泌尿器 : 4 時間 (県立中央病院 医師)		
	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学8 腎・泌尿器		医学書院		東洋医学 : 4 時間 (県立中央病院 医師)		
JNNブックス 絵でみる指圧・マッサージ		医学書院	指圧マッサージ : 4 時間 (外部講師)				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	眼科疾患総論 目の構造・機能・疾患 ①						
2	眼科疾患各論 目の構造・機能・疾患 ②						
3	耳鼻科疾患総論・各論①						
4	耳鼻科疾患各論② (のど ・ 嚥下)						
5	形成外科総論						
6	形成外科疾患各論(熱傷 口唇裂 口蓋裂)						
7	皮膚科疾患総論 ①						
8	皮膚科疾患各論 ②						
9	歯科・口腔外科総論(検査・治療・処置)①						
10	歯科・口腔外科各論(疾患の理解)②						
11	泌尿器総論 ①						
12	泌尿器疾患各論 ②						
13	東洋医学について						
14	東洋医学の歴史 漢方薬について						
15	演習: つばマッサージ						
16	演習: つばマッサージ						

科目名	専門基礎分野 微生物学	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
		履修年	1 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	微生物の特徴と主体に及ぼす影響を理解し、その対策について学ぶ。			担当講師	: 30 時間 (外部講師)		
テキスト	系統看護学講座 専門基礎 疾病のなりたちと回復の促進(4) 微生物学		医学書院				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	微生物と微生物学: 微生物の種類、人間との関係(病原微生物)、微生物史						
2	細菌の性質: 細菌の形態、細菌の発育条件、細菌の遺伝、細菌の分類、常在細菌叢						
3	真菌の性質: 真菌の形態、真菌の増殖形式、真菌の分類						
4	原虫の性質: 原虫の基本構造、原虫の種類、原虫の感染様式						
5	ウイルスの性質: ウイルスの特徴、構造と機能、増殖のしくみ、分類						
6	感染と感染症: 細菌の感染機構						
7	感染と感染症 : 真菌の感染機構、ウイルスの感染機構						
8	感染源及び感染経路から見た感染症: 経口、飛沫、接触感染症						
9	感染に対する生態防御機構: 自然免疫のしくみ						
10	感染に対する生態防御機構: 獲得免疫及び粘膜免疫のしくみ						
11	感染症と予防: 滅菌と消毒、ワクチンと予防接種						
12	細菌各論: 球菌からスピロヘータ						
13	細菌各論: リケッチア、クラミジア、マイコプラズマ						
14	ウイルス各論: DNAウイルス						
15	ウイルス各論: RNAウイルス						
	試験						

平成30年度

看護学科シラバス

科目名	専門基礎分野 医療社会論	単位数	1 単位	規定時間	15 時間	評 価	出席状況
		履修年	1 年 (前期)	実施時間	16 時間		
ねらい	医療・看護に関する基礎的知識を学び、倫理的・社会的側面から様々な諸問題について学ぶ。			担当講師	生命倫理 : 6 時間 (学院長)		
					治療総論 : 4 時間 (県立中央病院 医師)		
テキスト	新体系看護学全書 健康支援と社会保険1 現代医療論	メヂカルフレンド社	たばこ : 2 時間 (医師)				
			医療保健の動向 : 2 時間 (富山県厚生部)				
			臓器移植 : 2 時間 (外部講師)				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	個人の尊厳						
2	生命倫理(臓器移植など)						
3	医療・看護の動向						
4	たばこ問題と禁煙治療						
5	治療学総論						
6	腎不全の治療、透析療法、腎移植など						
7	今後の医療の動向と看護職への期待						
8	ドナー 移植コーディネーターの役割と活動の実際						

科目名	専門基礎分野 公衆衛生学		単位数	2 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
			履修年	3 年 (後期)	実施時間	30 時間		
ねらい	高齢社会・生活習慣病の増加など、社会の変化に対応した、看護活動について理解する。また出生・死亡・疾病罹患の動向を学ぶ。				総論 : 14 時間 (厚生センター 所長)			
					健康づくり 施策 : 8 時間 (厚生センター 所長)			
テキスト	新体系看護学全書 健康支援と社会保障制度2 公衆衛生学	メディカルフレンド社	担当講師	疫学 感染予防 : 4 時間 (厚生センター 所長)				
				がん対策 展望 : 4 時間 (厚生センター 所長)				
回	講 義 予 定 内 容						備 考 欄 (必要教材等)	
1	総論(公衆衛生とは、衛生行政組織、保健所の設置)							
2	総論(保健所の業務、ニーズと取組)							
3	人口統計(人口、人口動態:出生・死亡)							
4	人口問題と公衆衛生的対策(生命表、人口減と医療保険・年金の課題)							
5	環境衛生							
6	食品衛生							
7	栄養							
8	保健統計・疫学							
9	感染症対策							
10	がん対策							
11	地域医療展望							
12	健康教育							
13	母子保健・健康増進							
14	高齢者介護							
15	精神保健							
	試験							

看護学科シラバス

33

科目名	専門基礎分野	単位数	2 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験	
	社会福祉論	履修年	3 年 (後期)	実施時間	30 時間			
ねらい	わが国の社会福祉・社会保険制度・施策・課題について歴史的背景から学び、法律を正しく理解し、興味と関心を持つ。			担当講師	総論・各論 : 28 時間 (富山国際大学)			
					障害児福祉 : 2 時間 (看護師)			
テキスト	健康支援と社会保障制度[3]社会保険・社会福祉	医学書院						
	健康支援と社会保障制度[4]看護関係法令	医学書院						
	国民衛生の動向 2019/2020	厚生労働統計協会						
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)		
1	障害児施設の概要・障害児の理解							
2	社会福祉六法の体制の概要							
3	社会福祉制度 ①生活保護法							
4	社会福祉制度 ②児童福祉法							
5	社会福祉制度 ③身体障害者福祉							
6	社会福祉制度 ④知的障害者福祉法 障害者自立支援法							
7	社会福祉制度 ⑤精神保健福祉法 精神障害者福祉施策							
8	社会福祉制度 ⑥老人福祉法							
9	社会福祉の民間活動(民生委員、社会福祉協議会 など)							
10	社会保険制度 ①医療保険制度							
11	社会保険制度 ②年金保険制度							
12	社会保険制度 ③老人保健制度							
13	社会保険制度 ④介護保険制度							
14	社会保険制度 ⑤労働保険制度							
15	まとめ							
	試験							

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅰ 看護学概論	単位数	Ⅰ 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
		履修年	Ⅰ 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	看護学を体系的に理解し、看護の本質と歴史の変遷及び展望を学ぶ。			担当講師	: 28 時間 (学院 専任教員)		
					: 2 時間 (自助会会員)		
テキスト	看護覚え書 改訂第7版 看護であること看護でないこと	現代社					
	看護の基本となるもの	日本看護協会 出版会					
	新版 看護者の基本的責務 定義・概念/基本法/倫理	日本看護協会 出版会					
	系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護学Ⅰ 看護学概論	医学書院					
	新訂 キラリ看護	医学書院					
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	看護とは何か。看護の仕事は何か。(看護の原点・意義)						
2	看護とは何か ナイチンゲールの功績 学問としての看護						
3	看護の対象 人間とは何か マズロー・エリクソンの理論						
4	看護の対象(恒常性・ストレスコーピング理論)						
5	健康とは何か WHOの定義 健康に対する概念の変化						
6	健康とは何か 健康指標						
7	看護の歴史をたどる 戦国以前～幕末 戦争と看護						
8	看護をとりまく環境、現代の問題点						
9	看護活動の場、多職種間の連携						
10	特別講義:病を持つ対象の理解						
11	看護理論とは ナイチンゲール・ヘンダーソン						
12	看護理論 オレム・ロイ						
13	看護と倫理 グループワーク						
14	看護と法律 保健師助産師看護師法について						
15	看護の動向 まとめ						
	試験						

平成30年度

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅰ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
	基礎看護技術Ⅰ	履修年	1 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	看護技術を学び、実践するために看護の専門性について考える。			担当講師	技術論 14 時間 (学院 専任教員)		
					経過別看護 16 時間 (学院 専任教員)		
テキスト	新体系看護学全書 基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ	メヂカルフレンド社					
	臨床看護学叢書2 経過別看護第2版	メヂカルフレンド社					
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	看護技術の概念(看護技術とは)						
2	看護技術の特殊性						
3	看護技術における安全						
4	看護技術における安楽・自立						
5	看護技術におけるコミュニケーション						
6	観察と記録						
7	観察と記録・倫理						
8	経過別看護 急性期の看護 ①						
9	経過別看護 急性期の看護 ②						
10	経過別看護 回復期の看護						
11	経過別看護 慢性期の看護 ①						
12	経過別看護 慢性期の看護 ②						
13	技術論演習						
14	経過別看護 終末期看護						
15	経過別看護 臨死期の看護						
	試験						

平成30年度

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅱ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
		履修年	1 年（ 後期 ）	実施時間	30 時間		
ねらい	看護するための科学的思考のプロセスを理解し、看護過程を展開する方法を学ぶ。				看護過程 : 30 時間 (学院 専任教員)		
テキスト	新体系看護学全書 基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ		メヂカルフレンド社	担当講師			
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	看護過程とは(5つの構成要素、土台となるもの、クリティカルシンキング)						
2	看護過程と看護理論						
3	ゴードン 11の機能的健康パターン						
4	アセスメント:情報収集について						
5	アセスメント:情報の意味づけについて						
6	アセスメント 演習①						
7	アセスメント 演習②						
8	アセスメント 演習③						
9	アセスメント 演習④						
10	アセスメント 演習⑤						
11	問題の明確化 全体像の把握(関連図作成)						
12	看護計画(問題表現)						
13	看護計画(目標表現・計画内容)						
14	実施・評価と記録について SOAP展開						
15	看護診断 まとめ						
	試験						

科目名	専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅲ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験及び実技試験
		履修年	1 年 (前期)	実施時間	34 時間		
ねらい	日常生活援助に必要な基礎的技術を習得する(その1)			担当講師	体位・運動 : 10 時間 (学院 専任教員)		
					衣服 : 8 時間 (学院 専任教員)		
新体系看護学全書 基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ	メヂカルフレンド社	バイタルサイン : 12 時間 (学院 専任教員)					
新体系看護学全書 基礎看護学③ 基礎看護技術Ⅱ	メヂカルフレンド社	食事 : 4 時間 (学院 専任教員)					

科目名	専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅳ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験及び実技試験
		履修年	1 年 (前期)	実施時間	38 時間		
ねらい	日常生活援助につ酔うな基礎的技術を習得する(その2)			担当講師	環境	: 10 時間	(学院 専任教員)
					清潔	: 16 時間	(学院 専任教員)
テキスト	新体系看護学全書 基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ	メヂカルフレンド社	排泄		: 12 時間	(学院 専任教員)	
	新体系看護学全書 基礎看護学③ 基礎看護技術Ⅱ	メヂカルフレンド社					
回	講 義 予 定 内 容						備 考 欄 (必要教材等)
1	環境① 環境の意義						
2	環境② 環境を整える技術						
3	環境③ <演習>ベッドメイキング						
4	環境④ <演習>ベッドメイキング						
5	環境⑤ 演習振り返り 環境アセスメント						
6	清潔① 清潔行動の意義と援助方法						
7	清潔② 頭皮・頭髮の清潔の意義と援助方法						
8	清潔③ <演習>臥床患者の洗髪(ケリーバット)						
9	清潔④ <演習>臥床患者の洗髪(ケリーバット)						
10	清潔⑤ 皮膚・粘膜の清潔の意義と援助(全身清拭・足浴)						
11	清潔⑥ <演習>臥床患者の全身清拭と足浴						
12	清潔⑦ <演習>臥床患者の全身清拭と足浴						
13	清潔⑧ 皮膚・粘膜の清潔の意義と援助(口腔内の清潔・陰部洗浄)						
14	排泄① 排泄の意義						
15	排泄② 排泄のアセスメント1						
16	排泄③ 排泄のアセスメント2 演習予習						
17	排泄④ <演習>床上排泄(便器・尿器)、陰部洗浄						
18	排泄⑤ <演習>床上排泄(便器・尿器)、陰部洗浄						
19	排泄⑥ 演習のまとめ(グループワーク)						
	試験						

令和元年度

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅴ		単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
			履修年	2 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	診察・治療に関連する援助に必要な基礎的技術を習得する。				担当講師	与薬・注射 : 30 時間		

令和元年度

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅵ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
		履修年	2 年 ()	実施時間	30 時間		
ねらい	看護における教育・指導及びフィジカルアセスメントに必要な基礎的技術を習得する。			担当講師	指導技術 : 14 時間		

科目名	専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅶ	単位数	1 単位	規定時間	15 時間	評 価	レポート	
		履修年	3 年 (後期)	実施時間	16 時間			
ねらい	看護における研究の必要性及び手法を理解し、実際について学ぶ。			担当講師	看護研究 : 16 時間 (学院 専任教員)			
					: 時間 ()			
テキスト								
回	講義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)		
1	①看護研究とは ②研究プロセスと文献検索							
2	①研究方法 ②データ収集法 ③データ分析法							
3	研究計画書の作成							
4	研究の実施1(量的研究・質的研究)							
5	研究の実施2(量的研究・質的研究)							
6	発表のまとめ方							
7	研究発表1							
8	研究発表2							

科目名	専門分野Ⅰ 臨床看護総論Ⅰ	単位数	Ⅰ 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験及び技術試験
		履修年	Ⅰ 年（ 後期 ）	実施時間	32 時間		
ねらい	体温異常・無菌操作・不眠・代謝障害のある患者に対する症状発生のメカニズムと看護を学ぶ。			担当講師	体温 ： 6 時間		

科目名	専門分野Ⅰ 臨床看護総論Ⅱ	単位数	Ⅰ 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
		履修年	Ⅰ 年（ 後期 ）	実施時間	30 時間		
ねらい	循環障害・消化吸収障害・呼吸障害のある患者に対する 症状発生のメカニズムと看護を学ぶ。			担当講師	循環障害 ： 8 時間		

科目名	専門分野Ⅰ 臨床看護総論Ⅲ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
		履修年	2 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	感覚障害・嚥下障害・造血器障害・傷みの有る患者に対する症状発生のメカニズムと看護を学ぶ。			担当講師	痛み : 6 時間 (学院 専任教員)		
					血液 : 10 時間 (学院 専任教員)		
テキスト	看護過程に沿った対応看護 第4版	学研	運動器 : 14 時間 (学院 専任教員)				
			: 時間 ()				
回	講義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	痛み① 痛みの基礎知識						
2	痛み② 痛みのアセスメントと看護						
3	痛み③ 痛みのアセスメントと看護						
4	運動器障害・感覚障害の概要						
5	嚥下障害のメカニズムと看護						
6	運動・感覚麻痺のメカニズムと看護①						
7	運動・感覚麻痺のメカニズムと看護②						
8	運動・感覚麻痺のメカニズムと看護③						
9	頭蓋内圧亢進症状(意識障害)のメカニズムと看護						
10	言語障害のメカニズムと看護 てんかん・痙攣のメカニズムと看護						
11	造血器障害① 貧血のメカニズムと看護(1)						
12	造血器障害② 貧血のメカニズムと看護(2)						
13	造血器障害③ 出血傾向のメカニズムと看護						
14	造血器障害④ 易感染の発生とメカニズムと看護						
15	造血器障害⑤ 輸血療法と看護						
	試験						

科目名	専門分野Ⅰ 臨床看護総論Ⅳ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
		履修年	2 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	排泄障害・集中治療が必要な患者に対する症状発生のメカニズムと看護を学ぶ。			担当講師	排泄 : 16 時間 (学院 専任教員)		
					救急看護 : 4 時間 (県立中央病院 看護師)		
テキスト	看護過程に沿った対症看護 第4版	学研	集中治療 : 4 時間 (県立中央病院 看護師)				
	看護学テキストNICE 成人看護学 急性期看護Ⅱ 救急看護	南江堂	創傷 : 6 時間 (学院 専任教員)				
	新体系看護学全書 基礎看護学③ 基礎看護技術Ⅱ	メヂカルフレンド社					
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	排泄障害① 排便障害のメカニズムと治療						
2	排泄障害② 排泄障害の看護 浣腸の実際						
3	排泄障害③ <演習>グリセリン浣腸						
4	排泄障害④ 排尿障害のメカニズムと治療						
5	排泄障害⑤ 排尿障害の看護 導尿の実際						
6	排泄障害⑥ <演習>一時的導尿						
7	排泄障害⑦ <演習>一時的導尿						
8	排泄障害⑧ 排泄障害のまとめ						
9	救急外来 ①救急看護の特徴 心肺蘇生法・トリアージ・急変の発見方法(ポイント)						
10	救急外来 ②呼吸・循環・腹部・脳神経フィジカルアセスメント						
11	集中治療 ①呼吸の観察とアセスメント、呼吸障害の看護						
12	集中治療 ②救急看護 循環・ショック・意識障害の看護						
13	創傷治癒① 創傷に関する基礎知識と褥瘡						
14	創傷治癒② 褥瘡予防とケア						
15	創傷治癒③ 包帯法の基礎知識と演習						
	試験						

平成30年度

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅰ 臨床看護総論Ⅴ	単位数	Ⅰ 単位	規定時間	15 時間	評 価	筆記試験
		履修年	Ⅰ 年 (後期)	実施時間	16 時間		
ねらい	各看護学に共通する治療・処置時の看護を学ぶ。				治療・処置	: 8 時間	(学院 専任教員)
					周手術看護	: 8 時間	(学院 専任教員)
テキスト	系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論	医学書院	担当講師				
	看護学テキストNICE 成人看護学 慢性期看護 病氣と共に生活する人を支える	南山堂					
	写真でわかる臨床看護技術 2	インターメディア カ					
	新体系看護学全書 基礎看護学③ 基礎看護技術Ⅱ	メディカルフレンド社					
回	講 義 予 定 内 容						備 考 欄 (必要教材等)
1	治療・処置① 穿刺と看護						
2	治療・処置② 化学療法と看護						
3	治療・処置③ 放射線療法と看護						
4	治療・処置④ ドレーン管理と看護						
5	周手術看護① 治療・処置における看護師の役割						
6	周手術看護② 手術療法と看護 ～術前～						
7	周手術看護③ 手術療法と看護 ～術中～						
8	周手術看護④ 手術療法と看護 ～術後～						
	試験						

平成30年度

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅱ 成人看護学総論	単位数	2 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
		履修年	1 年 (後期)	実施時間	30 時間		
ねらい	成人期にある対象の特徴と、健康の保持増進の方法を学ぶ。				: 30 時間 (学院 専任教員)		
テキスト	新体系看護学全書 成人看護学概論 成人保健		メヂカルフレンド社	担当講師			
	国民衛生の動向		厚生統計協会				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	成人看護学総論ガイダンス 成人とは						
2	成人期にある対象の理解 発達段階に関する理論						
3	成人期にある対象の理解 青年期の特徴						
4	成人期にある対象の理解 壮年期の特徴						
5	成人期にある対象の理解 向老期の特徴						
6	成人と死						
7	成人保健の動向①						
8	成人保健の動向②						
9	成人保健の動向③						
10	健康とは(疾病予防対策、健康増進対策)①						
11	健康とは(疾病予防対策、健康増進対策)②						
12	社会状況と社会保障制度①						
13	社会状況と社会保障制度②						
14	成人期にある人が健康障害を持つことの意味～成人への看護に有用な概念～ ①						
15	成人期にある人が健康障害を持つことの意味～成人への看護に有用な概念～ ②						
	試験						

科目名	専門分野Ⅱ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
	成人看護学各論Ⅰ	履修年	2 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	循環器・呼吸器・運動器系の障害をもつ対象の看護を学ぶ。			担当講師	循環器	: 時間 (県立中央病院 看護師)	
					10	: 時間 (県立中央病院 看護師)	
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学3 循環器	医学書院			呼吸器	: 時間 (県立中央病院 看護師)	
	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学2 呼吸器	医学書院			12	: 時間 (県立中央病院 看護師)	
	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学10 運動器	医学書院			運動器	: 8 時間 (県立中央病院 看護師)	
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	循環器内科疾患患者の看護① (症状について)						
2	循環器内科疾患患者の看護② (手術について)						
3	循環器内科疾患患者の看護③ (検査を受ける患者の看護)						
4	循環器内科疾患患者の看護④ (循環器疾患をもつ患者の看護)						
5	循環器内科疾患患者の看護⑤ (心臓リハビリテーション看護)						
6	呼吸器系疾患の患者の看護① (A 症状に対する看護 B 検査を受ける看護の看護)						
7	呼吸器疾患患者の看護② (C 治療・処置を受ける患者の看護)						
8	呼吸器疾患患者の看護③ (C 治療・処置を受ける患者の看護)						
9	呼吸器疾患患者の看護④ (肺炎 結核)						
10	呼吸器疾患患者の看護⑤ (肺がん COPD)						
11	呼吸器疾患患者の看護⑥ (アレルギー疾患)						
12	運動器疾患① (第1章～6章)						
13	運動器疾患② 運動器疾患疾患の看護 (症状別看護)						
14	運動器疾患③ 運動器疾患患者の看護 (保存療法)						
15	運動器疾患④ 運動器疾患の手術の実際 DVD						
	試験						

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅱ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験	
	成人看護学各論Ⅱ	履修年	2 年 (前期)	実施時間	30 時間			
ねらい	腎尿路系・消化器系・運動系系の障害をもつ対象の看護を学ぶ。			担当講師	腎 : (県立中央病院 看護師)			
					8 時間			
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学8 腎・泌尿器	医学書院	消化器 : (県立中央病院 看護師)					
	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学5 消化器	医学書院	12 時間 (県立中央病院 看護師)					
	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学6 内分泌・代謝	医学書院	: (県立中央病院 看護師)					
			内分泌代謝 : (県立中央病院 看護師)					
			10 時間 (県立中央病院 看護師)					
			: (県立中央病院 看護師)					
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)		
1	腎疾患患者の看護 ①慢性腎不全							
2	腎疾患患者の看護 ②ネフローゼ ・ 糸球体腎炎							
3	腎疾患患者の看護 ③糖尿病性腎症他							
4	腎疾患患者の看護 ④透析療法・腎移植を受けられる方へ							
5	消化器系疾患患者の看護 ① 検査・食事・生活指導							
6	消化器系疾患患者の看護 ② 手術を受ける患者							
7	消化器系疾患患者の看護 ③ 胃・食道							
8	消化器系疾患患者の看護 ④ 肝・胆・膵							
9	消化器系疾患患者の看護 ⑤							
10	消化器系疾患患者の看護 ⑥ ストーマ造設患者の看護							
11	内分泌疾患患者の看護 ①内分泌							
12	内分泌疾患患者の看護 ②糖尿病概論							
13	内分泌系代謝疾患患者の看護 ③ (検査を受ける患者)							
14	内分泌代謝疾患患者の看護 ④ (食事・運動・薬物療法)							
15	内分泌代謝疾患患者の看護 ⑤ (生活指導)							
	試験							

令和元年度

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅱ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
	成人看護学各論Ⅲ	履修年	2 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	脳神経系・血液造血器系・女性生殖器系の障害を持つ対象の看護を学ぶ。終末期患者のケアについても学ぶ。			担当講師	脳神経 : 8 時間 (県立中央病院 看護師)		
					血液 : 8 時間 (県立中央病院 看護師)		
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学7 脳・神経	医学書院	女性生殖器 : 4 時間 (県立中央病院 看護師)				
	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学4 血液・造血器	医学書院	乳がん : 2 時間 (県立中央病院 看護師)				
	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学9 女性生殖器	医学書院	緩和ケア : 8 時間 (県立中央病院 看護師)				
	系統看護学講座 別巻 緩和ケア	医学書院					
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	脳神経系障害① 脳外科看護 脳梗塞						
2	脳神経系障害② 脳外科看護 脳出血					{	
3	脳神経系障害③ 脳卒中看護(観察ポイント、疾患と治療、看護ケア)						
4	脳神経系障害④ 脳卒中リハビリテーション看護のポイント						
5	血液疾患をもつ患者の看護 ①						
6	血液疾患をもつ患の看護 ②						
7	血液疾患をもつ患の看護 ③ 造血器腫瘍患者の看護						
8	血液疾患をもつ患の看護 ④ 移植患者の看護 輸血について						
9	女性生殖器疾患の看護① (検査、症状)						
10	女性生殖器疾患の看護 ②(治療)						
11	乳がん医療と看護						
12	終末期患者の看護① (概論)						
13	終末期患者の看護② (コミュニケーション)						
14	終末期患者の看護③ (臨死期)						
15	終末期患者の看護④ 緩和ケア病棟見学(10月～11月 グループごと)						
	試験						

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅱ 成人看護学各論Ⅳ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	レポート	
		履修年	2 年 (前期)	実施時間	30 時間			
ねらい	成人各期にある対象の健康障害時の看護過程の展開方法を学ぶ。			担当講師	看護過程 : 16 時間 (学院 専任教員)			
					: 14 時間 (学院 専任教員)			
テキスト	新体系看護学全書 基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ	メディカルフレンド社						
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)		
1	看護過程とは ゴードンのアセスメントツール アセスメントの方法①							
2	アセスメントの方法 ②							
3	アセスメントの方法 ③							
4	アセスメントの方法 ④							
5	全体像の描写							
6	看護上の問題 看護計画							
7	まとめ 看護過程の実際(演習オリエンテーション)							
8	看護過程の実際(グループワーク)							
9	分析と看護計画の振り返り①							
10	分析と看護計画の振り返り②							
11	看護過程の実際(発表)①							
12	看護過程の実際(発表)②							
13	看護過程の実際(看護の実際 演習①)							
14	看護過程の実際(看護の実際 演習②)							
15	まとめ							

平成30年度

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅱ 老年看護学総論	単位数	Ⅰ 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験	
		履修年	Ⅰ 年 (後 期)	実施時間	30 時間			
ねらい	老年期にある対象の特徴を理解し、老年看護の機能と役割を学ぶ。			担当講師	概論 : 30 時間 (看護師)			
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学		医学書院					
	国民衛生の動向		厚生統計協会					
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)		
1	老いとは何か①							
2	老いとは何か②(個人ワーク・グループワーク)							
3	老年期の変化①							
4	老年期の変化②							
5	高齢者が生きている社会(統計的輪郭)							
6	老年期における倫理的課題①(グループワーク)							
7	老年期における倫理的課題②							
8	老年期の看護 ①							
9	老年期の看護 ②							
10	高齢者を支える社会制度(保健医療福祉の変遷・老人福祉法)							
11	高齢者を支える社会制度(介護保険制度① 個人ワーク)							
12	高齢者を支える社会制度(介護保険制度②)							
13	高齢者を支える社会制度(高齢者医療の確保に関する法律)							
14	演習:高齢者疑似体験・福祉用具について							
15	演習:高齢者疑似体験・福祉用具について							
	試験							

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅱ 老年看護学各論Ⅰ	単位数	1 単位	規定時間	15 時間	評 価	筆記試験
		履修年	2 年 (前期)	実施時間	16 時間		
ねらい	高齢者に必要な日常生活援助について学ぶ。			担当講師	: 16 時間 (学院 専任教員)		
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護		医学書院				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	高齢者の生活と看護(日常生活の基本動作)						
2	高齢者の生活と看護(栄養と食事)						
3	高齢者の生活と看護(排泄)						
4	高齢者の生活と看護(清潔)						
5	高齢者の生活と看護(活動と休息)						
6	高齢者の生活と看護(コミュニケーション)						
7	老年看護学実習事前演習(更衣・オムツ交換・車椅子移乗・食事介助・口腔ケア)						
8	老年看護学実習事前演習(更衣・オムツ交換・車椅子移乗・食事介助・口腔ケア)						
	試験						

令和元年度

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅱ	単位数	1 単位	規定時間	15 時間	評 価	筆記試験
	老年看護学各論Ⅱ	履修年	2 年 (前期)	実施時間	16 時間		
ねらい	老年期にある対象の疾病や症状の現れ方の特徴と治療を学ぶ。			担当講師	: 16 時間 (講義)		
	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護 病態・疾患論 医学書院						
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	フィジカルアセスメント						
2	認知症 脳血管疾患						
3	脳神経疾患 運動器疾患						
4	運動器疾患 皮膚疾患						
5	感覚器疾患 口腔疾患						
6	口腔疾患 感染症						
7	嚥下障害 呼吸器疾患						
8	リハビリテーション						
	試験						

令和元年度

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅱ 老年看護学各論Ⅲ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
		履修年	2 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	老年期にある対象の日常生活上の健康問題を総合的に理解し、その看護を学ぶ。				: 30 時間 (学院 専任教員)		
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護		医学書院	担当講師			
	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護 病態・疾患論		医学書院				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	老年看護学実習Ⅰまとめ グループワーク①						
2	老年看護学実習Ⅰまとめ グループワーク②						
3	老年看護学実習Ⅰまとめ 発表(合同)						
4	Ⅰ 高齢者の健康段階に応じた看護-手術療法を受ける高齢者への看護						
5	Ⅰ 高齢者の健康段階に応じた看護-薬物療法を受ける高齢者への看護						
6	Ⅰ 高齢者の健康段階に応じた看護-リハビリテーションを受ける高齢者の看護						
7	Ⅰ 高齢者の健康段階に応じた看護-終末期の高齢者の看護①						
8	Ⅰ 高齢者の健康段階に応じた看護-終末期の高齢者の看護②						
9	Ⅱ 高齢者の健康障害と看護-摂食嚥下障害						
10	Ⅱ 高齢者の健康障害と看護-脱水						
11	Ⅱ 高齢者の健康障害と看護-褥瘡						
12	Ⅱ 高齢者の健康障害と看護-せん妄						
13	Ⅱ 高齢者の健康障害と看護-認知症①						
14	Ⅱ 高齢者の健康障害と看護-認知症②						
15	Ⅱ 高齢者の健康障害と看護-認知症③						
	試験						

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅱ 小児看護学総論Ⅰ	単位数 履修年	1 単位 1 年（ 後期 ）	規定時間 実施時間	30 時間 30 時間	評 価	筆記試験	
ねらい	小児各期の特徴を理解し、健全な成長発達を促進するための援助方法を学ぶ。			担当講師	： 22 時間 （ 看護師 ）			
					： 8 時間 （ 学院 専任教員 ）			
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学総論 小児臨床看護学総論		医学書院					
	写真でわかる小児看護技術 改訂第3版 DVD付		インターメディア カ					
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 （ 必要教材等 ）		
1	Ⅰ 子どもとは Ⅱ 小児の成長・発達(1)							
2	Ⅱ 小児の成長・発達(2) 形態的成長・機能的発達 他							
3	Ⅱ 小児の成長・発達(3) 小児で用いる理論							
4	Ⅲ 子どもの健康生活(1) 新生児・乳児(1)							
5	Ⅲ 子どもの健康生活(2) 新生児・乳児(2)							
6	Ⅲ 子どもの健康生活(3) 幼児期(1)							
7	Ⅲ 子どもの健康生活(4) 幼児期(2)							
8	Ⅲ 子どもの健康生活(5) 幼児期(3) 予防接種							
9	Ⅲ 子どもの健康生活(6) 学童期							
10	Ⅲ 子どもの健康生活(7) 思春期							
11	Ⅳ 小児看護とは 発育評価、小児看護の目標							
12	Ⅴ 基本となる小児看護技術① コミュニケーション技術、日常生活援助							
13	Ⅴ 基本となる小児看護技術② 観察、バイタルサイン測定							
14	Ⅴ 基本となる小児看護技術③ 身体計測							
15	技術演習：抱き方、おむつ交換、バイタルサイン測定、身体計測							
	試験							

令和元年度

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅱ 小児看護学総論Ⅱ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
		履修年	2 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	小児の統計的動向と小児保健活動の実際を理解し、小児看護の果たす役割を学ぶ。			担当講師	: 28 時間 (学院 専任教員)		
					保育所オリエンテーション : 2 時間 (富山市内保育所長)		
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学概論 小児臨床看護総論			医学書院				
国民衛生の動向			厚生統計協会				
母子健康手帳							
回	講 義 予 定 内 容						備 考 欄 (必要教材等)
1	子どもと家族・子どもを取り巻く社会						
2	子どもと家族の諸統計						
3	子どもの事故防止						
4	子どもをめぐる法律・制度① GW						
5	子どもをめぐる法律・制度② 発表						
6	子どもをめぐる法律・制度③ 発表						
7	保育所等オリエンテーション						
8	演習①(子どもの抱き方、おむつ交換など)						
9	演習②(保育所実習記録)						
10	保育所等実習の振り返り・まとめ						
11	子どもをめぐる法律・制度④ 補足説明						
12	子どもの権利 小児看護の課題						
13	小児看護過程 GW						
14	小児看護過程発表①						
15	小児看護過程発表②						
	試験						

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅱ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
	小児看護学各論Ⅰ	履修年	2 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	小児期に多い疾患の症状・経過・治療について学ぶ。			担当講師	: 30 時間 (医師)		
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学2 小児臨床看護各論		医学書院				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	遺伝子疾患 新生児疾患						
2	新生児・未熟児の疾患(呼吸・神経系) 代謝疾患 新生児の感染症、低体重児、IVH、PUL、RDS、CLD、新生児蘇生						
3	代謝性疾患 内分泌系疾患 糖尿病、低血糖						
4	アレルギー・膠原病関連 JRA(型と治療)						
5	感染症総論と各種疾患						
6	感染症 インフルエンザ ウイルス、細菌、呼吸器疾患						
7	循環器 VSD,ASD 心電図:不整脈について						
8	消化器疾患 BLS、PEARS、PALS						
9	消化器疾患 消化器感染症						
10	血液 腫瘍系疾患 血小板・凝固系異常 肝胆道系疾患、消化器感染症						
11	血液疾患 腫瘍 白血病 脳腫瘍 腎臓の生理機能						
12	腎疾患(糸球体腎炎) 神経奇形、二分脊椎、水頭症 血液腫瘍、脳腫瘍、腎疾患の一部(腎の生理)						
13	腎疾患の一部、神経系疾患 キアリー奇形、小児てんかん						
14	神経系疾患 精神領域 整形 皮膚科 眼科 神経内科 等						
15	精神疾患 試験対策						
	試験						

令和元年度

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅱ	単位数	Ⅰ 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
	小児看護学各論Ⅱ	履修年	2 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	健康障害をもつ小児を理解し、対象に応じた看護を学ぶ。			担当講師	臨床看護総論 (県立中央病院 看護師) : 16 時間		
					(県立中央病院 看護師)		
テキスト	ナースングラフィカ 小児看護学① 小児の発達と看護		MC メディカ出版		疾患別看護 : 12 時間 (県立中央病院 看護師)		
	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学2 小児臨床看護各論		医学書院		NICU : 2 時間 (県立中央病院 看護師)		
	写真でわかる小児看護技術 改訂第2版		インターメディカ				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	病気・障害を持つ小児と家族の看護						
2	外来受診・入院を必要とする小児と家族の看護						
3	小児の検査・処置						
4	小児の症状看護 ①						
5	小児の症状看護 ②						
6	健康障害をもつ小児の生活・障害のある小児						
7	小児の心肺蘇生と事故防止						
8	小児の虐待と看護						
9	内分泌代謝性疾患の看護						
10	アレルギー・免疫・リウマチ疾患と看護 感染症と看護						
11	循環器疾患の看護 消化器疾患の看護						
12	血液・造血器疾患の看護 悪性新生物の看護						
13	腎・泌尿器および生殖器疾患の看護 神経疾患の看護						
14	運動器疾患の看護 皮膚・眼・耳鼻咽喉疾患の看護						
15	新生児看護(NICU)						
	試験						

平成30年度

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅱ 母性看護学総論	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
		履修年	1 年 (後期)	実施時間	30 時間		
ねらい	母性看護の対象の特徴と動向を理解し母性各期における健康の保持増進の方法を学ぶ。				: 30 時間 (学院 専任教員)		
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学1 母性看護学概論	医学書院	担当講師				
	母子健康手帳						
	国民衛生の動向	厚生統計協会					
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	母性の概念と母性の発達						
2	母性看護の概念と特性						
3	セクシャリティ、リプロダクティブヘルス/ライツ						
4	ライフサイクルに伴う形態・ホルモンの変化						
5	家族計画 受胎調節						
6	ライフサイクルに伴う健康問題と看護(思春期)						
7	ライフサイクルに伴う健康問題と看護(成熟期)						
8	ライフサイクルに伴う健康問題と看護(更年期)						
9	ライフサイクルに伴う健康問題と看護(老年期)						
10	ライフサイクルに伴う健康問題と看護 まとめ						
11	日本の母子保健活動の変遷						
12	母子保健統計の動向						
13	母性看護に関する法律・制度①						
14	母性看護に関する法律・制度②						
15	生命倫理について考える						

令和元年度

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅱ 母性看護学各論Ⅰ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
		履修年	2 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	周産期における母子の生理的变化を理解し、母性各期における健康の保持増進の方法を学ぶ。				正常妊娠・分娩看護 : 30 時間 (学院 専任教員)		
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学2 母性看護学各論		医学書院	担当講師			
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	妊娠の生理①						
2	妊娠の生理②						
3	妊娠による身体的・心理的变化①						
4	妊娠経過①						
5	妊娠経過②						
6	妊娠による身体的・心理的变化②						
7	妊婦の日常生活と看護ケア						
8	妊娠期の看護過程						
9	分娩の生理①						
10	分娩の生理②						
11	分娩経過						
12	産婦の心理、社会的変化						
13	分娩期におけるアセスメントと援助①						
14	分娩期におけるアセスメントと援助②						
15	分娩期におけるアセスメントと援助③ まとめ						
	試験						

令和元年度

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅱ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験	
	母性看護学各論Ⅱ	履修年	2 年 (後期)	実施時間	30 時間			
ねらい	周産期における母子の看護に必要な技術を学ぶ(産褥・新生児期)			担当講師	産褥・新生児 : 30 時間 (学院 専任教員)			
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学2 母性看護学各論		医学書院					
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)		
1	産褥期の看護①							
2	産褥期の看護②							
3	産褥期の看護③							
4	新生児の生理①							
5	新生児の生理②							
6	新生児のアセスメントと看護①							
7	新生児のアセスメントと看護②							
8	母乳栄養と母乳育児							
9	母性看護学における看護過程							
10	産褥期の看護過程①							
11	産褥期の看護過程②							
12	産褥期の看護過程③							
13	演習に向けて							
14	演習:妊婦体験・授乳指導・レオボルト触診法							
15	演習:新生児の沐浴							
	試験							

令和2年度

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅱ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
	母性看護学各論Ⅲ	履修年	3 年 (後期)	実施時間	30 時間		
ねらい	周産期における母子の異常について理解し、対象に応じた看護を学ぶ(異常妊娠・分娩・産褥・新生児)			担当講師	異常理解 (県立中央病院 医師)		
					: 16 時間		
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学2 母性看護学各論	医学書院		担当講師	分娩・産褥・新生児の看護 : 10 時間 (県立中央病院 助産師)		
					ハイリスク妊婦の看護 : 4 時間 (県立中央病院 助産師)		
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	異常妊娠①						
2	異常妊娠②						
3	妊娠合併症						
4	異常分娩①						
5	異常分娩②						
6	産褥異常①						
7	産褥異常②						
8	まとめ						
9	ハイリスク妊娠の看護①						
10	ハイリスク妊娠の看護②						
11	ハイリスク妊娠の看護③ 異常のある産婦の看護						
12	異常分娩時の産婦の看護						
13	新生児の異常と看護						
14	産褥の異常と看護						
15	精神障害合併妊婦と家族の看護						
	試験						

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅱ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
	精神看護学総論Ⅰ	履修年	1 年 (後期)	実施時間	30 時間		
ねらい	精神障害者の現状と精神医療の変遷を知り、精神障害者が地域で生活していくために必要な支援システムと医療者の役割について学ぶ。			担当講師	総論 : 26 時間 (学院 専任教員)		
					精神保健センターについて : 4 時間 (医師)		
テキスト	精神看護学Ⅰ 精神保健学		スーヴェルヒロカワ	担当講師			
	精神看護学Ⅱ 精神臨床看護学		スーヴェルヒロカワ				
	国民衛生の動向		厚生統計協会				
回	講義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	精神保健について						
2	精神の健康・精神の障害						
3	生涯の概念について ICDH ICF						
4	精神の発達について						
5	ライフサイクルと精神保健 フロイトの精神療法について						
6	精神機能と精神症状						
7	ストレス理論						
8	危機理論						
9	精神医療史(欧米)						
10	精神医療史(日本)						
11	精神障害者をめぐる社会						
12	自殺対策について						
13	ストレス対策について						
14	精神保健とは(心の健康センターの活動について)						
15	心の健康の普及啓発活動						
	試験						

科目名	専門分野Ⅱ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
	精神看護学総論Ⅱ	履修年	2 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	精神看護看護を実践するための基礎的倫理を学ぶ。			担当講師	: 30 時間 (学院 専任教員)		
テキスト	精神看護学Ⅰ 精神保健学		スーヴェルヒロカワ				
	精神看護学Ⅱ 精神臨床看護学		スーヴェルヒロカワ				
	国民衛生の動向		厚生統計協会				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	精神保健に関する法律の変遷						
2	精神保健福祉法について						
3	発達障害者支援法、医療観察法						
4	精神看護における看護モデル 人間関係論						
5	精神科におけるコミュニケーション技術						
6	精神看護における看護モデル 自己を振り返る技術 プロセスレコード						
7	精神看護における看護モデル プロセスレコードの実際						
8	精神障害が生活に及ぼす影響						
9	精神看護における看護モデル セルフケア理論						
10	リエゾン精神看護						
11	精神療法総論						
12	精神療法各論						
13	障害者自立支援法						
14	障がい者の生活を支える社会資源と人的資源						
15	まとめ 精神科看護アセスメントの視点						
	試験						

平成30年度

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅱ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
	精神看護学各論Ⅰ	履修年	1 年（ 後期 ）	実施時間	30 時間		
ねらい	精神看護を行うための技法について学ぶ。			担当講師	: 30 時間 (こどもこころの相談室)		
テキスト	なし						
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	オリエンテーション						
2	心理学概論—こころとは何か—						
3	アサーショントレーニング①						
4	アサーショントレーニング②						
5	ストレスマネジメント						
6	幼児期・自 動 機 の 心 理 的 問 題						
7	思 春 期 ・ 青 年 期 の 心 理 的 問 題						
8	成 人 期 ・ 中 年 期 ・ 老 年 期 の 心 理 的 問 題						
9	カウ ン セ リ ン グ 技 法 ①						
10	カウ ン セ リ ン グ 技 法 ②						
11	カウ ン セ リ ン グ 技 法 ③						
12	カウ ン セ リ ン グ 技 法 ④						
13	こ だ も の カウ ン セ リ ン グ と は						
14	事 例 研 究						
	試 験						

令和元年度

看護学科シラバス

科目名	専門分野Ⅱ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
	精神看護学各論Ⅱ	履修年	2 年（ 前期 ）	実施時間	30 時間		
ねらい	精神障害の診断や治療法と精神障害者に必要な看護を学ぶ。				疾患 : 16 時間 (県立中央病院 医師)		
					看護 : 14 時間 (県立中央病院 看護師)		
テキスト	精神看護学Ⅱ 精神臨床看護学	ヌーヴェルヒロカワ	担当講師				
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	精神疾患の理解						
2	認知症						
3	統合失調症						
4	うつ病と自殺						
5	神経症						
6	双極性障害 アルコール依存症						
7	精神疾患の治療						
8	精神救急医療 その他						
9	精神科看護とは						
10	身体拘束を受けている患者の看護						
11	精神科リハビリテーション 衝動性のある患者の看護						
12	不安状態にある患者の看護 幻覚・妄想状態にある患者の看護						
13	躁状態・うつ状態にある患者の看護 自傷行為・攻撃的行動のある患者の看護						
14	アルコール依存症患者、パーソナリティ障害患者の看護						
15	摂食障害がある患者の看護						
	試験						

令和元年度

看護学科シラバス

科目名	統合分野 在宅看護論総論	単位数	2 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
		履修年	2 年 (後期)	実施時間	30 時間		
ねらい	生活の場で療養する対象を理解し、在宅看護の必要性和役割を学ぶ。			担当講師	総論 : 20 時間 (学院 専任教員)		
					県リハ病院の概要 : 2 時間 (看護師)		
看護学テキストNICE 在宅看護論 自分らしい生活の継続をめざして	南江堂	地域連携 : 2 時間 (ソーシャルワーカー)					
国民衛生の動向	厚生統計協会	退院調整看護師の役割 : 2 時間 (看護師)					
国民の福祉と介護の動向	厚生統計協会	民間デイケア活動 : 4 時間 (看護師)					
テキスト							
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	在宅看護を学ぶ意味						
2	在宅看護の場と方法 多職種の理解						
3	施設内看護と在宅看護の特徴・看護師の役割						
4	在宅療養者の権利保障						
5	在宅療養者と家族の理解 ～家族を理解する理論とアセスメント～						
6	在宅看護の看護過程						
7	在宅看護の変遷 ～訪問看護制度～						
8	在宅看護の必要性・実情						
9	在宅看護の変遷～介護保険制度～						
10	ケアマネジメントの実際						
11	退院調整看護師の役割						
12	富山県リハビリテーション病院・こども支援センターの概要						
13	地域連携ソーシャルワーク						
14	在宅を支えるこのゆびと～まれの活動						
15	小規模・多機能・地域密着・共生 ケース紹介・看取りの実際						
	試験						

令和元年度

看護学科シラバス

科目名	統合分野 在宅看護論各論Ⅰ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
		履修年	2 年 (後期)	実施時間	30 時間		
ねらい	在宅看護に必要な日常生活援助と治療関連技術について学ぶ。			担当講師	日常生活援助 : 16 時間 (学院 専任教員)		
					治療関連技術 : 8 時間 (学院 専任教員)		
看護学テキストNICE 在宅看護論 自分らしい生活の継続をめざして	南江堂	治療関連技術 : 6 時間 (訪問看護ステーション 看護師)					
成人看護学 D リハビリテーション患者の看護	廣川書店						
写真でわかる訪問看護 改定第2版 訪問看護の世界を写真で学ぶ	インターメディア カ						
テキスト							
回	講 義 予 定 内 容						備 考 欄 (必要教材等)
1	障害が生活に及ぼす影響 アセスメントの視点						
2	在宅看護に必要な看護技術						
3	移動・住環境						
4	食事						
5	清潔・衣生活						
6	排泄						
7	訪問看護師の医療行為						
8	＜演習＞在宅看護技術の実際						
9	＜演習＞在宅看護技術の実際						
10	感染症対策 在宅中心静脈栄養法						
11	在宅腹膜透析 ストーマ						
12	在宅人工呼吸療法の実際						
13	褥瘡ケア 栄養管理(在宅経管栄養・胃ろう)						
14	排泄障害の管理(膀胱ろう・腎ろう・自己導尿・摘便)						
15	在宅酸素療法						
	試験						

科目名	統合分野 在宅看護論各論Ⅱ	単位数	1 単位	規定時間	30 時間	評 価	筆記試験
		履修年	3 年 (前期)	実施時間	30 時間		
ねらい	事例を用いて訪問看護の実際について統合する。			担当講師	: 22 時間 (学院 専任教員)		
					母子行政 : 2 時間 (富山県厚生部 保健師)		
訪問 : 6 時間 (訪問看護ステーション看護師)							
テキスト	看護学テキストNICE 在宅看護論 自分らしい生活の継続をめざして	南江堂					
	よくわかる 関係法規	金原出版					
	国民衛生の動向	厚生統計協会					
	国民の福祉と介護の動向	厚生統計協会					
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	在宅看護に必要な地域看護の視点 地域を看護する保健師の役割の理解						
2	地域保健活動に必要な法律、制度の理解、地域の理解						
3	地域の理解・地区踏査事前準備						
4	地域における保健事業						
5	地域における保健事業と訪問看護						
6	地域実習まとめ GW①						
7	地域実習まとめ GW②						
8	地域実習まとめ及び発表会 ①						
9	地域実習まとめ及び発表会 ②						
10	在宅における終末期看護 ～自己決定への援助～						
11	在宅における終末期看護 ～疼痛コントロール～						
12	訪問看護ステーションの活動の実際						
13	在宅療養者の症状・状態別の看護 脳血管疾患・難病・認知症の看護						
14	在宅療養者の症状・状態別看護 終末期の在宅看護						
15	母子保健対策について						
	試験						

令和元年度

看護学科シラバス

科目名	統合分野	単位数	1 単位	規定時間	15 時間	評 価	筆記試験
	医療安全	履修年	2 年 (後期)	実施時間	16 時間		
ねらい	医療システムの中で起こる看護。医療事故を身近な問題として捉え、安全な看護を提供するための倫理的判断能力を養う。				: 12 時間 (県立中央病院 看護師)		
					感染管理 : 4 時間 (県立中央病院 看護師)		
テキスト	系統看護学講座 統合分野 看護の統合と実践2 医療安全	医学書院		担当講師			
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)	
1	事故防止の考え方を学ぶ						
2	患者に関与する業務における事故防止						
3	内服与薬業務と事故防止						
4	療養上の世話における事故防止						
5	療養上の世話における事故防止 誤嚥等、業務領域をこえて共通する間違い発生要因						
6	医療安全とコミュニケーション 組織的な安全管理体制への取り組み						
7	感染管理①						
8	感染管理②						
	試験						

看護学科シラバス

科目名	統合分野 看護管理Ⅰ	単位数	1 単位	規定時間	15 時間	評 価	筆記試験	
		履修年	3 年 (前期)	実施時間	16 時間			
ねらい	看護制度と看護管理及び看護の倫理を学ぶ。			担当講師	: 8 時間 (学院 専任教員)			
					看護管理とは・倫理 : 4 時間 (看護師)			
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護学Ⅰ 看護学概論	医学書院	病院の看護管理 : 4 時間 (県立中央病院 看護部長)					
	看護者の基本的責務 新板 定義・概念/基本法/倫理	日本看護協会出版会						
回	講 義 予 定 内 容					備 考 欄 (必要教材等)		
1	看護管理概論 看護組織論							
2	看護職の養成制度と就業状況 養成制度の課題 保助看法 就業状況 看護職としての倫理観、看護職とキャリアアップ							
3	看護をめぐる制度と施策 看護サービスと経済の仕組み 医療法改正の変遷							
4	診療報酬と人員配置 入院基本料と看護							
5	看護職の養成制度と就業状況、養成制度の課題							
6	看護倫理 事例を振り返り、倫理的問題と解決策を考える							
7	病院看護組織とその運営							
8	病院の看護管理の実際							
	試験							

看護学科シラバス

74

科目名	統合分野 実践看護技術	単位数	1 単位	規定時間	15 時間	評 価	レポート・出席状況
		履修年	3 年（ 後期 ）	実施時間	16 時間		
ねらい	臨床実践に近い形で、知識・技術を統合させ、看護実践能力を向上させる。				状況設定演習 ： 12 時間		

平成30年度入学生
看護学科シラバス

No.	領域	臨地実習科目	科目の詳細				
			単位数	規定時間	履修年(時期)	評価	ねらい
1	専門分野Ⅰ	基礎看護学実習Ⅰ	1 単位	45 時間	1学年 7月・12月	実習評価表に準ずる	病院、患者の入院生活、看護活動を見学し、専門基礎分野、専門分野の理解に役立てる。「基礎看護学」で学んだ理論や方法を臨床場面において経験し、看護の実際に必要な知識・技術・態度を学ぶ。
2		基礎看護学実習Ⅱ	2 単位	90 時間	2学年 11月		「基礎看護学」で学んだ理論や方法を臨床場面において経験し、看護の実際に必要な知識・技術・態度を習得する。
3	専門分野Ⅱ	成人看護学実習Ⅰ	2 単位	90 時間	2学年 1～2月		成人期の対象を総合的に把握し、健康の段階に応じた看護の実際を学ぶ。
4		成人看護学実習Ⅱ	2 単位	90 時間	2学年2月～3学年4月		富山県立中央病院 かみいち総合病院
5		成人看護学実習Ⅲ	2 単位	90 時間	3学年 7～9月		富山県立中央病院 かみいち総合病院
6		老年看護学実習Ⅰ	1 単位	45 時間	2学年 6月		老年期にある対象の特徴と、生命や生活の質について考え、健康の段階に応じた援助の実際を学ぶ。
7		老年看護学実習Ⅱ	3 単位	135 時間	2学年1月～3学年10月		富山県立中央病院 かみいち総合病院 富山県リハビリテーション病院・こども支援センター
8		小児看護学実習	2 単位	90 時間	2学年6月 2学年1月～3学年10月		小児及びその家族を理解し、小児看護における看護の機能と役割の実際を学ぶ。
9		母性看護学実習	2 単位	90 時間	2学年1月～3学年10月		富山県立中央病院 かみいち総合病院
10		精神看護学実習	2 単位	90 時間	2学年1月～3学年10月		富山県立中央病院 かみいち総合病院
11	統合分野	在宅看護論実習	2 単位	90 時間	2学年1月～3学年10月 3学年6～7月		地域における住民の生活背景や健康レベルに応じた援助活動の概要を知り、在宅療養に対する援助活動の実際を学ぶ。
12		統合実習	2 単位	90 時間	3学年 9～10月		厚生センター 訪問看護ステーション 社会福祉施設など 富山県リハビリテーション病院・こども支援センター 保健医療福祉チームにおける看護の役割を理解し、看護をマネジメントする基礎的能力及び看護実践力を養う。